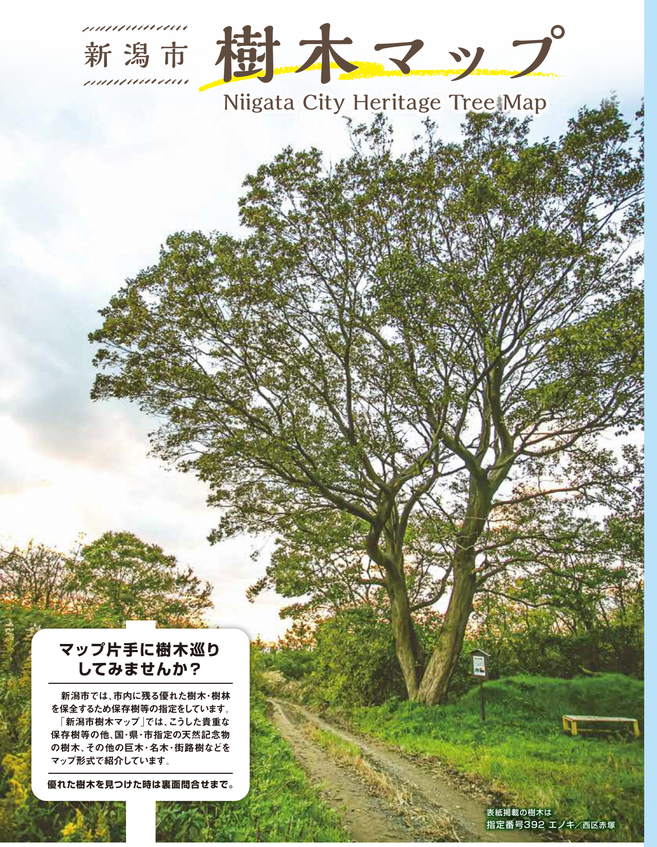
新潟市 樹木マップ

Niigata City Heritage Tree Map



表紙掲載の樹木は
指定番号392 エノキ／西区赤塚

新潟市

令和6年4月発行

マップ片手に樹木巡りしてみませんか？

新潟市では、市内に残る優れた樹木・樹林を保全するため保存樹等の指定をしています。「新潟市樹木マップ」では、こうした貴重な保存樹等の他、国・県・市指定の天然記念物の樹木、その他の巨木・名木・街路樹などをマップ形式で紹介しています。

優れた樹木を見つけた時は裏面問合せまで。

保存樹等とは

新潟市では「新潟市樹木の保存及び緑化の推進に関する条例」に基づき保存樹等を指定しています。以下の基準を満たす樹木等の所有者から、指定の申請を受け、新潟市緑化審議会への諮問・答申を経て、新潟市長が指定します。(令和5年度末で保存樹２２７本、保存樹林１５件、保存生垣５件が指定されています。)

保存樹等の指定基準

(新潟市樹木の保存及び緑化の推進に関する条例施行規則第３条に規定)

1. 保存樹

①1.5m0高さにおける幹の周囲が1.2m以上であること。
②高さが12m以上であること。
③株立ちした樹木で、高さが2.5m以上であること。
④はんと性樹木で、枝葉の面積が20㎡以上あること。
⑤希少または珍重価値が、特にすぐれていること。
①～③の内、ひとつに該当し、健全で、かつ樹容が美観上すぐれているもの。

2. 保存樹林

①樹木の集団の存する土地の面積が、300㎡以上であること。
②生垣をなす樹木の集団で、その生垣の長さが20m以上であること。
①～②の内、ひとつに該当し、その集団に属する樹木が健全で、かつその集団が良好な生活環境を維持し、美観上すぐれているもの。

天然記念物の樹木とは

天然記念物とは、我が国にとって学術上の価値が高い動物、植物、地質鉱物等を指します。樹木では名木・巨樹・老樹・畸形(きけい)木などが該当します。

天然記念物は、文化財保護法や県・市の文化財保護条例により、文化財として指定され、保護されています。

市内では令和5年度末で国・県・市併せて37件の樹木が天然記念物に指定されています。

天然記念物の保護には、生態系に配慮した息の長い取組みや、保護に携わる人材の育成、研究者との連携などが必要です。

しかし、何より大事なのは、地域の皆様のご理解とご協力です。長い間、地域の皆様が育み続けた天然記念物は、まぎれもなく地域の宝です。

これからも樹木を大切に守り続けてください。

天然記念物など文化財についてのお問い合わせ
新潟市 文化スポーツ部 歴史文化課
電話 025-226-2575

園芸や樹木に関する相談

保存樹の管理でお困りの際にも、どうぞご利用ください。

「花育マスター」紹介制度のご案内

新潟市では、学校、職場、市民団体などからの花育活動の相談に応じて、花や植物のスペシャリストとして登録いただいている「新潟市花育マスター」を、講師やインストラクターとして紹介しています。花育マスターの専門分野は、花・樹木・ガーデニング・アロマテラピーなど多岐にわたります。学校や地域での植栽、花壇づくり、フラワーアレンジ体験をはじめ、花や植物に関する活動の指導者をお探しの方は、お気軽にお問い合わせください。
お問い合わせ：新潟市 農林水産部 食と花の推進課　電話：025-226-1844

園芸相談(新潟市 食育・花育センター)

市民の皆様の園芸に関するご質問、ご相談を受け付けています。植物の病気や害虫の防除方法や用土の配合など、お気軽にご相談ください。
時間：午前9時～12時、午後1時～5時(食育・花育センター休館日及び火曜日、年末年始12/29～1/3は休み)
来館でのご相談：食育・花育センター1階「園芸相談コーナー」へお越しください。
〒950-0933　新潟市中央区清五郎401番地
電話でのご相談：025-282-4187(ニワニ ヨイハナ) メール：engeisoudan@ikutopia.com

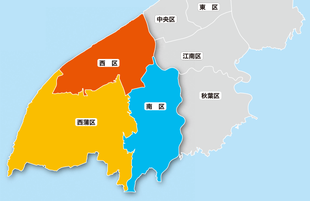
お問い合わせ

[保存樹の指定については]

北 区 役 所	建設課	☎025-387-1435	秋葉区役所 建設課 ☎0250-25-5690
東 区 役 所	建設課	☎025-250-2610	南 区 役 所 建設課 ☎025-372-6460
中央区役所	建設課	☎025-223-7403	西 区 役 所 建設課 ☎025-264-7661
江南区役所	建設課	☎025-382-4738	西蒲区役所 建設課 ☎0256-72-8507

新潟市　保存樹　検索

[発行]
新潟市 土木部 みどりの政策課
所在地　〒951-8550
新潟市中央区学校町通1番町602番地1
電　話　025-226-3061
ＦＡＸ　025-222-7324



西区 にしく

西区保存樹一覧表

※1　樹林は面積
※2　生け垣は延長

種別	指定番号	樹種（又は主要樹種）	所在地	指定年月日	幹周 m	樹高 m	チェック
保存樹	13	タブノキ	赤塚4386	S50.11.13	5.1	17.0	
	14	モミ	赤塚4386	S50.11.13	2.5	18.0	
	15	モミ	赤塚4386	S50.11.13	2.2	18.0	
	16	モミ	赤塚4386	S50.11.13	2.1	18.0	
	17	モミ	赤塚4386	S50.11.13	2.0	18.0	
	18	タブノキ	赤塚2710（大慈寺）	S50.11.13	4.1	16.0	
	20	タブノキ	神山40	S50.11.13	3.0	18.0	
	24	ケヤキ	小新1848	S50.11.13	3.4	18.0	
	26	ケヤキ	小新1846-1	S50.11.13	2.7	18.0	
	27	ケヤキ	小新1846-1	S50.11.13	2.9	18.0	
	68	タブノキ	赤塚482（富士浅間神社）	S51.12.1	6.1	20.0	
	69	ケヤキ	赤塚4379	S51.12.1	3.7	18.0	
	75	タブノキ	赤塚4366	S51.12.1	2.8	18.0	
	76	タブノキ	赤塚965（大山祇社）	S51.12.1	2.4	17.0	
	81	ケヤキ	田島2（八幡宮）	S51.12.1	2.8	17.0	
	82	サイカチ	曽和182-1（曽和神明宮）	S51.12.1	—	—	
	85	クロマツ	大野108（神明宮）	S51.12.1	2.7	17.0	
	86	クロマツ	大野108（神明宮）	S51.12.1	2.1	17.0	
	87	クロマツ	大野108（神明宮）	S51.12.1	2.0	17.0	
	89	ケヤキ	内野町582（樋木酒造蔵）	S51.12.1	3.1	18.0	
	133	イチョウ	小瀬92（大山祇神社）	S54.2.28	3.7	17.0	
	134	イチョウ	小瀬92（大山祇神社）	S54.2.28	2.7	20.0	
	135	イチョウ	小瀬92（大山祇神社）	S54.2.28	2.7	18.0	
	136	イチョウ	小瀬92（大山祇神社）	S54.2.28	2.5	20.0	
	150	エノキ	内野町1192（金比羅神社）	S58.3.31	2.6	15.0	
	152	ケヤキ	内野町1192（金比羅神社）	S58.3.31	2.4	15.0	
	157	イチョウ	高山285（神明社）	S62.4.1	3.1	20.0	
	173	ケヤキ	中野小屋57-1	H4.4.1	3.0	20.0	
	181	スダジイ	黒鳥5004	H14.2.1	3.1	13.0	
	182	スダジイ	黒鳥5004	H14.2.1	2.6	12.0	
	183	ケヤキ	山田646	H14.2.1	2.9	16.0	
	184	ケヤキ	山田646	H14.2.1	3.8	16.0	
	185	ケヤキ	山田646	H14.2.1	3.3	16.0	
	192	エノキ	北畑36	H14.2.1	2.6	13.0	
	199	ケヤキ	鳥原1587	H15.4.1	1.9	23.0	
	200	ケヤキ	鳥原1587	H15.4.1	3.3	25.0	
	201	ケヤキ	鳥原1587	H15.4.1	1.6	20.0	
	202	ケヤキ	鳥原1587	H15.4.1	2.5	23.0	
	203	エノキ	鳥原1587	H15.4.1	1.9	20.0	
	204	クロマツ	山田590-1	H15.4.1	2.4	18.0	
	205	スダジイ	山田590-1	H15.4.1	1.6	10.0	
	211	タブノキ	山田601	H16.4.1	1.8	15.0	
	212	マテバシイ	山田601	H16.4.1	1.6	14.0	
	322	ラクウショウ	五十嵐2-8917	H21.1.1	1.4	8.5	
	390	エノキ	赤塚松語6294	R1.9.20	2.4	14.0	
	391	エノキ	赤塚字鷲山6403	R1.9.20	2.2	13.0	
	392	エノキ	赤塚字鷲山6403	R1.9.20	2.3	12.0	
	393	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.8	18.0	
	394	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.3	17.0	
	395	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.5	18.5	
	396	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.6	14.0	
	397	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.6	10.0	
	398	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.5	12.5	
	399	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.5	12.5	
	400	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.5	12.5	
	401	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.2	14.0	
	402	クロマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.2	12.5	
	403	アカマツ	有明町1（シオノの丘）	R2.2.25	1.7	17.0	
樹林	4	クロマツ	坂井部山1-1-1（坂井神社）	S50.11.13	※1 1,200㎡		18.0
	13	クロマツ、ケヤキ	内野町1618（内野天神社）	S50.11.13	※1 1,500㎡		18.0
	26	クロマツ	笠木3254（諏訪八幡社）	H30.9.19	※1 320㎡		10～20
生け垣	2	ツバキ	山田646-1	H20.1.1	※2	51.0m	
	3	ネズミモチ	五十嵐2-8917	H21.1.1	※2	105.2m	

タブノキ　保存樹 18

赤塚字神社

樹高 16.0メートル
幹周 4.1メートル

周辺地図

明治42年8月1日の赤塚大火に見舞われた際、大慈寺の本堂や庫が焼失してしまいましたが、この樹のおかげで近隣住宅への延焼を防ぐことができました。それから百年経たクセも変々たる姿で参詣者の目を楽しませてくれます。

ケヤキ　保存樹 24

小新1848

樹高 18.0メートル
幹周 3.4メートル

周辺地図

樹齢100年を超えるケヤキでありながら、枝っぷりも素晴らしく、思わず立ち止まって見入ってしまいます。この辺りにはほかにも立派なケヤキの木が立ち並んでいますよ。みなさんも付近を散策してみてはいかがでしょうか。

ケヤキ　保存樹 89

内野町582（樋木酒造蔵）

樹高 18.0メートル
幹周 3.1メートル

周辺地図

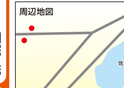
安政2年、ここに樋木酒造の酒蔵が造られましたが、その頃からケヤキの樹があったと伝えられています。また、この樹を切らないですむように、わざわざ蔵を避けて建てられたのだそうです。

エノキ　保存樹 391・392

赤塚字鷲山6403

391　樹高 13.0メートル　幹周 2.2メートル
392　樹高 12.0メートル　幹周 2.3メートル

周辺地図



西区では最も高い標高54.7mの地点(清三郎山)の近くに立つエノキです。2本のエノキが並んで立っていることから、佐渡水鳥・里地センターから見る2本の巨大なオのように見え、「笑にな会樹」という愛称があります。夏っぱが生い茂る季節と落葉した季節では全く異なった姿をみせ、自然の凄さを実感させる木です。

サイカチ　保存樹 82

曽和182-1（曽和神明宮）

周辺地図

曽和神明宮にあるサイカチの木です。幹や枝にするどい棘がたくさんあります。また、鳥民いさやは古くは洗剤として使われていました。

マテバシイ　保存樹 212

山田601

樹高 14.0メートル
幹周 1.6メートル

周辺地図

マテバシイは通称「ドングリの木」です が、果実のドングリにはアクが少なく、そのままでも食用になります。この樹を眺めていると幼い頃、ドングリの実を拾って遊んだ記憶が蘇ってきます。

西蒲区 にしかんく

西蒲区天然記念物（樹木関係）一覧表

区分	No.	名　称	指定年月日	所　在　地	備　考	チェック
市指定	1	行人塚の大欅	S39.7.23	熊谷170	樹高13.5m、胸高周囲6.4m	
	2	稲島の椎谷群林	S44.3.15	稲島3044(ほか		
	3	稲島の大杉	S44.3.15	稲島2931	樹高22m、胸高周囲8m	
	4	臼潟鹿の杜の欅	S48.3.30	鱉岡444	樹高7m、胸高周囲4.1m	
	5	山口家の大ボの木	S49.3.23	山口新田479	樹高15m、胸高周囲3m	
	7	スダジイ(しいの木)	S51.3.9	松野尾2775	樹高10.5m、胸高周囲4.6m	
	8	菅原神社東方大欅	S54.2.27	曽根189	樹高20m、胸高周囲4.3m	
	9	大樫	S57.12.24	曽根750-1 曽根小学校内	樹高8m、胸高周囲1.8m	
	10	長周寺の老姿小松	H1.7.20	大原4136	樹高4.7m、胸高周囲2m	
	11	長沼家の老古葉松	H1.7.20	粉名322	樹高5.6m、胸高周囲5.6m	
	26	おぢ	H15.11.12	石瀬字一本杉2217	樹高22m、胸高周囲6.4m	
	27	大松	H16.8.11	樋口字若ヶ谷4484	樹高36m、胸高周囲6.1m	
	28	大松	H16.8.11	石瀬字若ヶ谷4484	樹高42m、胸高周囲5.2m	
	29	鷺漢槙	H16.8.11	石瀬字鷺谷字2674	樹高11.5m、胸高周囲2.7m	
	30	銀木犀	H16.8.11	石瀬3356	樹高7m、胸高周囲1.5m	
	31	多宝山の椎	H16.8.11	石瀬字水無沢	樹高20m、胸高周囲2.9m	
	32	二神木　欅	H16.8.11	和納字稲葉3598	樹高5.5m、胸高周囲7.4m	
	33	門田ハザ並木	S58.2.18	門田	※有形文化財	

西蒲区天然記念物（樹木関係）一覧表

※1 生け垣は延長　※2 枝葉

種別	指定番号	樹種（又は主要樹種）	所在地	指定年月日	幹周 m	樹高 m	チェック
保存樹	275	モミ	稲島2411（海見寺）	H19.1.1	4.1	30.0	
	276	イチョウ	中郷屋1121（諏訪神社）	H19.1.1	2.0	30.0	
	279	ケヤキ	松野尾2046（十二所社）	H19.1.1	3.5	8.0	
	280	タラヨウ	仁箇2158（万福寺）	H19.1.1	2.5	20.0	
	281	ケヤキ	福井2077-1	H19.1.1	2.5	25.0	
	282	ケヤキ	福井2077-1	H19.1.1	2.0	20.0	
	283	モミ	福井2077-1	H19.1.1	1.9	20.0	
	284	スギ	福井2077-1	H19.1.1	2.8	30.0	
	285	スギ	福井2077-1	H19.1.1	2.8	30.0	
	286	スギ	福井2077-1	H19.1.1	2.8	30.0	
	287	タブノキ	松山1322	H19.1.1	3.7	15.0	
	288	ケヤキ	巻甲2129（諏訪社）	H19.1.1	6.2	12.0	
	289	ケヤキ	巻甲2129（諏訪社）	H19.1.1	4.8	10.0	
	290	ケヤキ	巻甲2129（諏訪社）	H19.1.1	3.5	10.0	
	300	ヒヨクヒバ	番屋1429	H20.1.1	2.3	18.0	
	301	ケヤキ	道上5678	H20.1.1	3.1	20.0	
	302	ケヤキ	馬場4169	H20.1.1	4.3	18.0	
	330	イチョウ	赤鏡538（赤鏡神社内）	H22.1.1	2.5	15.0	
	331	シイ	巻甲2225	H23.1.24	2.5	18.0	
	332	アカマツ	巻甲2225	H23.1.24	1.3	12.0	
	333	アカマツ	巻甲2225	H23.1.24	1.45	7.0	
	342	タブノキ	粉名322	H24.3.28	2.3	12.4	
	344	リギダマツ	粉名322	H24.3.28	1.9	21.0	
	350	コヨウマツ	今井733-1	H24.9.27	1.8	7.0	
	354	キンモクセイ	五之上2413	H25.2.28	1.2	6.0	
	355	ギンモクセイ	五之上2413	H25.2.28	1.2	6.0	
	356	ダイサンボク	五之上2413	H25.2.28	2.2	11.0	
	357	イトヒバ	五之上2413	H25.2.28	1.9	10.0	
	368	タブノキ	松野尾1913	H25.10.31	2.2	12.0	
	371	ケヤキ	巻甲2129（諏訪社）	H26.9.11	3.1	11.0	
	419	フジ	巻甲527-1（愛宕神社）	R4.1.12	※1	102.0㎡	
	420	サワラ	馬場4169	R5.1.25	2.6	15.0	
生け垣	5	サザンカ	夏井827	H21.1.1	※2	20.0m	

行人塚の大欅　市指定 1

熊谷170

所有者・管理者　**扇方集落**
指定年月日　**昭和39年7月23日**

天文年間(1530年頃)に植えたと伝えられる樹齢約500年、樹高13.5mの大クヤキです。もともと2本植えられていたのが生長するにつれて密着し、1本のオのようになりました。その後の洪水で1本は枯れてしまいましたが、残った1本が現在の大クヤキです。

周辺地図

お杉　市指定 26

石瀬字一本杉3217

所有者・管理者　**石瀬集落**
指定年月日　**平成15年11月12日**

樹高約22m、樹齢は約700年と推定されています。周辺が「一本杉」という小字であったことからも、古くから知られていたことが推測できます。かつては付近に松の古木があり、伝説「お杉とお松」として言い伝えられています。

周辺地図

門田ハザ並木　市指定 33

西蒲区門田地内の県道の両側に広がる、700本以上のハザ並木です。かつて刈り取った稲の乾燥は自然乾燥で、多段式ハザ並木が用いられました。刈り取った稲を一把ずつ束ねてハザ場へ運び2人一組でハザに掛けるのですが、雨量になれた稲は重く、一家総出で場合によっては夜中まで続く大変な作業でした。昭和30年代以降、火力乾燥機に押されてハザ木は役探されるようになりましたが、旧中之口村が所有者から寄贈を受け、昭和58年に村文化財に指定し、その後新潟市文化財に引き継がれました。平成6年、読売新聞社主催の新・日本街路樹百景にも選ばれています。

スダジイ　保存樹 181・182

黒鳥5004

181　樹高 13.0メートル　幹周 3.1メートル
182　樹高 12.0メートル　幹周 2.6メートル

周辺地図

かつての圧屋の庭に残る保存樹です。住時の雰囲気とモダンが共存する空間で、保存樹を見ながら新潟食材にこだわったイタリア料理を味わえます。

ヒヨクヒバ　保存樹 300

番屋1429

樹高 18.0メートル
幹周 2.3メートル

樹肌の美しい樹木です。

周辺地図

ケヤキ　保存樹 302

馬場4169

樹高 18.0メートル
幹周 4.3メートル

周辺地図

所有者の方の声：落ち葉のときは大変ですが、夏の暑いときに木陰を駆け抜ける爽やかな風が自慢です。

南区 みなみく

南区天然記念物（樹木関係）一覧表

区分	No.	名　称	指定年月日	所　在　地	備　考	チェック
国指定	2	月潟の類産ナシ	S16.11.13	大別圃	樹齢約200年	
市指定	12	百紅(サルスベリ)	H1.9.8	大郷2813	樹高11m、胸高周囲1.9m	

南区保存樹一覧表

※　生け垣は延長

種別	指定番号	樹種（又は主要樹種）	所在地	指定年月日	幹周 m	樹高 m	チェック
保存樹	236	イチョウ	茨曽根6181	H18.3.1	3.9	24.0	
	237	ヒヨクヒバ	新飯田7351	H18.3.1	2.1	12.0	
	238	サルスベリ	獅ヶ谷2207	H18.3.1	1.4	7.1	
	240	イチョウ	獅ヶ谷2207	H18.3.1	2.7	15.3	
	244	ウメ	東豊場3500	H18.3.1	2.8	4.0	
	245	ヒヨクヒバ	大畔新田749	H18.3.1	1.3	7.2	
	246	クラジロガシ	大畔新田749	H18.3.1	1.5	7.7	
	247	クロマツ	浦梨788	H18.3.1	2.9	17.7	
	249	ケヤキ	西笠巻80	H18.3.1	5.1	31.0	
	250	ヒヨクヒバ	中山40	H18.3.1	2.6	9.7	
	254	ケヤキ	菅ノ木新田567（鹿島神社）	H18.3.1	4.3	20.6	
	370	イチイ	中山322	H26.2.19	0.3	2.6	
	404	セイヨウナシ	東豊場3842	R2.2.25	1.8	1.6	
	412	クロマツ	新飯田1850	R2.11.9	1.8	18.0	
	413	アカマツ	新飯田1850	R2.11.9	1.5	17.0	
	414	クラジロガシ	新飯田1850	R2.11.9	2.6	12.0	
	415	ケヤキ	新飯田1850	R2.11.9	2.4	17.0	
	416	ケヤキ	新飯田1850	R2.11.9	2.2	16.0	
	417	ケヤキ	新飯田1850	R2.11.9	1.7	16.0	
	421	クロマツ	白根3774西永寺	R5.2.28	1.8	10.5	
生け垣	6	マルバヒイラギ	西白根30-4	H24.3.28	※40.0m		

月潟の類産ナシ　国指定 2

大別圃

所有者・管理者　**個人・新潟市**
指定年月日　**昭和16年11月13日**

周辺地図

文化年間(1804～1817年)に千葉から苗を求め、月潟類として栽培したものが始まりとされています。明治、大正の時代に盛んに栽培されるようになり、「類産梨」として昭和16年に国の天然記念物に指定されました。現在もその原木が大別当の梨畑にあり、推定樹齢約200年になります。類産梨の果実は縦円形から扁形、果肉はやや酸味があります。10月に収穫した後、翌年の6月頃まで貯蔵にたえることができます。現在は「甘世紀」「幸水」「新興」等に人気があり、この木以外には類産ナシは栽培されていません。

百日紅（サルスベリ）　市指定 12

大郷2813

所有者・管理者　**個人**
指定年月日　**平成元年9月8日**

周辺地図

このサルスベリは樹齢推定350年、樹高11m、幹回り1.87mで南内でも古木、巨木に属します。所有者は代々「紅屋」という屋号を持ち、かつてはサルスベリの花や葉から染料を抽出していたといわれています。サルスベリは幹の肌大成長に伴って、古い樹皮のコルク層が剥がれ落ち、新しいすべすべした感触の樹皮が表面に現れて更新していきます。サルスベリという名前は、「木登りの得意な猿でさえ滑って登れない」と思えるような、このすべすべした樹皮に由来するといわれています。また、比較的長期にわたって紅色の花が咲き続けるため、百日紅(ヒャクジツコウ)とも呼ばれます。

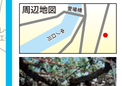
セイヨウナシ　保存樹 404

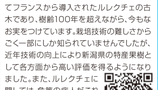
東豊場3842

樹高 1.6メートル
幹周 1.8メートル

このセイヨウナシは明治36年に所有者の祖先である小池左右吉氏によって、日本で初めてフランスから導入されたルレクチェの古木であり、樹齢100年を超えながら、今もなお実をつけています。栽培技術の難しさから広く一般にしか知られていませんでしたが、近年技術の向上により新潟県の特産果樹として各方面から高い評価を得るようになりました。また、ルレクチェに関しては、危険の病人がこれを食べて健康になったという言い伝えも残っています。

周辺地図





イチョウ　保存樹 236

茨曽根6181

樹高 24.0メートル
幹周 3.9メートル

中国原産の落葉高木で、雌雄異株であるため、雄株雌株がある実は雌株になります。新芽が伸びた後に雌花、雄花とも開花します。雌株が多いが、この木は雄株であり珍しいとのことです。

周辺地図

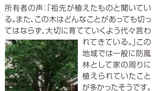
ケヤキ　保存樹 249

西笠巻80

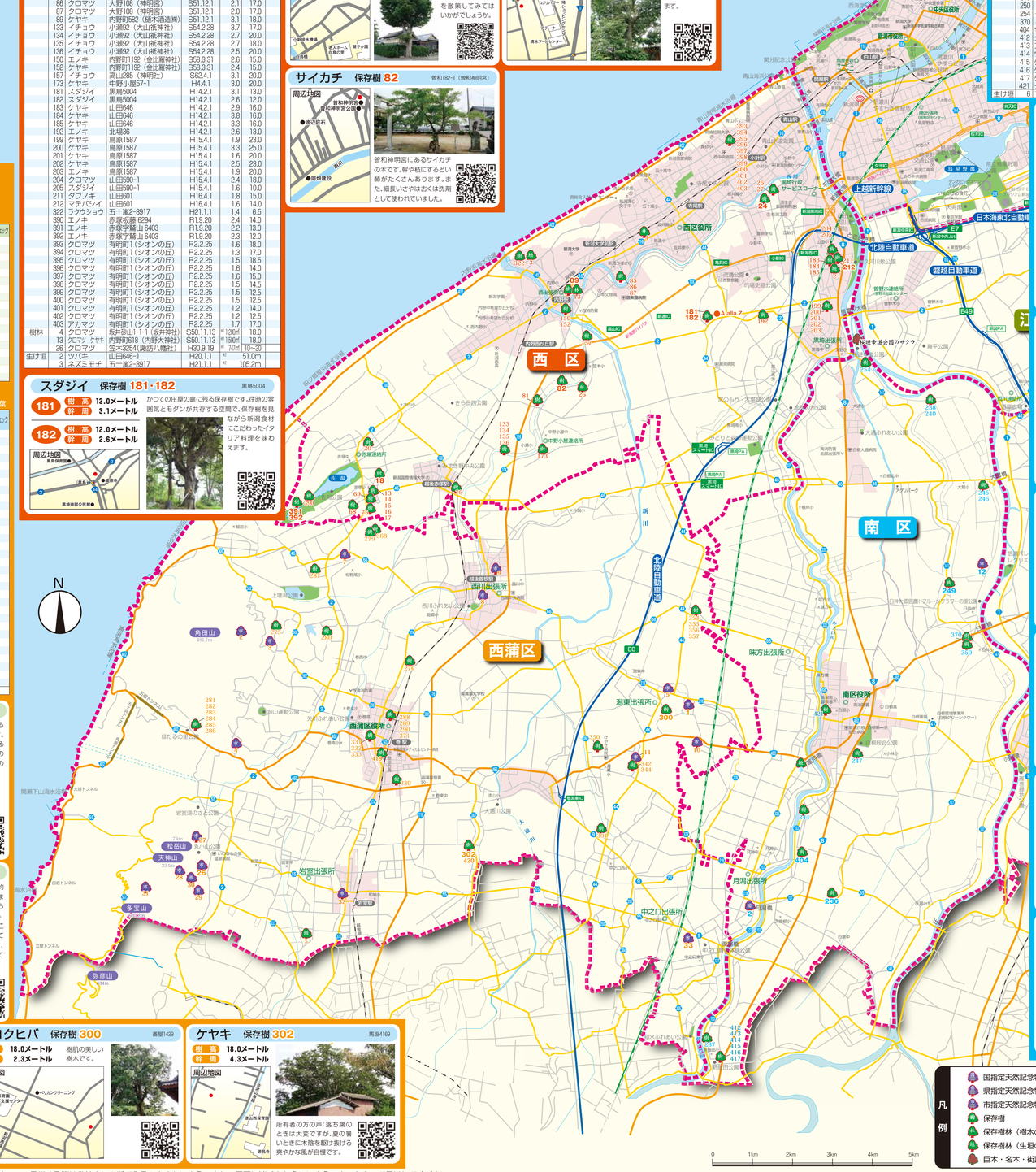
樹高 31.0メートル
幹周 5.1メートル

所有者の声：「祖先が植えたものと聞いている。また、この木はどんなことがあっても切ってはならぬ、大切に育てていくよう代々言われてきている。」この地域では一般に防風林として家の周りに植えられていたことが多かったそうです。

周辺地図



桜遊歩道公園のサクラ


中央区
西区
南区
西蒲区
N
上越新幹線
北陸自動車道
磐越自動車道
日本海東北自動車道
JR
E7
E8
E49
E49A
E49B
E49C
E49D
E49E
E49F
E49G
E49H
E49J
E49K
E49L
E49M
E49N
E49P
E49Q
E49R
E49S
E49T
E49U
E49V
E49W
E49X
E49Y
E49Z
E49AA
E49AB
E49AC
E49AD
E49AE
E49AF
E49AG
E49AH
E49AJ
E49AK
E49AL
E49AM
E49AN
E49AP
E49AQ
E49AR
E49AS
E49AT
E49AU
E49AV
E49AW
E49AX
E49AY
E49AZ
E49BA
E49BB
E49BC
E49BD
E49BE
E49BF
E49BG
E49BH
E49BJ
E49BK
E49BL
E49BM
E49BN
E49BP
E49BQ
E49BR
E49BS
E49BT
E49BU
E49BV
E49BW
E49BX
E49BY
E49BZ
E49CA
E49CB
E49CC
E49CD
E49CE
E49CF
E49CG
E49CH
E49CJ
E49CK
E49CL
E49CM
E49CN
E49CP
E49CQ
E49CR
E49CS
E49CT
E49CU
E49CV
E49CW
E49CX
E49CY
E49CZ
E49DA
E49DB
E49DC
E49DD
E49DE
E49DF
E49DG
E49DH
E49DJ
E49DK
E49DL
E49DM
E49DN
E49DP
E49DQ
E49DR
E49DS
E49DT
E49DU
E49DV
E49DW
E49DX
E49DY
E49DZ
E49EA
E49EB
E49EC
E49ED
E49EE
E49EF
E49EG
E49EH
E49EJ
E49EK
E49EL
E49EM
E49EN
E49EP
E49EQ
E49ER
E49ES
E49ET
E49EU
E49EV
E49EW
E49EX
E49EY
E49EZ
E49FA
E49FB
E49FC
E49FD
E49FE
E49FF
E49FG
E49FH
E49FJ
E49FK
E49FL
E49FM
E49FN
E49FP
E49FQ
E49FR
E49FS
E49FT
E49FU
E49FV
E49FW
E49FX
E49FY
E49FZ
E49GA
E49GB
E49GC
E49GD
E49GE
E49GF
E49GG
E49GH
E49GJ
E49GK
E49GL
E49GM
E49GN
E49GP
E49GQ
E49GR
E49GS
E49GT
E49GU
E49GV
E49GW
E49GX
E49GY
E49GZ
E49HA
E49HB
E49HC
E49HD
E49HE
E49HF
E49HG
E49HH
E49HJ
E49HK
E49HL
E49HM
E49HN
E49HP
E49HQ
E49HR
E49HS
E49HT
E49HU
E49HV
E49HW
E49HX
E49HY
E49HZ
E49JA
E49JB
E49JC
E49JD
E49JE
E49JF
E49JG
E49JH
E49JJ
E49JK
E49JL
E49JM
E49JN
E49JP
E49JQ
E49JR
E49JS
E49JT
E49JU
E49JV
E49JW
E49JX
E49JY
E49JZ
E49KA
E49KB
E49KC
E49KD
E49KE